

インドネシア・バリ州 水源涵養林 再生プロジェクトご紹介

このプロジェクトは、インドネシア・バリ島の総面積のたった 22.59%しかない現在の森林面積を、生態系の理想値といわれる最低 30%以上まで取り戻す壮大なプロジェクトの一環です。

アジア植林友好協会はバリ島バンリ県知事・バリ州知事からの要請を受け、2007年5月よりキンタマーニ郡の荒廃地にて植林プロジェクトをスタートしました。

バリ島が今後も世界の人々から愛され続けることを願い、バリの森林再生に力を入れていきます。



(植林地遠景)

バトゥール山麓の荒廃地
(火山噴火跡地)

●位地図



「2010年緑のバリプロジェクト」へ協力

～神々の島「バリ島」の自然を取り戻せ！！～

観光地としても世界の旅行者から愛されるインドネシア・バリ島。自然に恵まれ多様な伝統芸能で私たちが魅了してくれるこの島の自然が深刻化しています。

自然災害やバリ家具などを作るための違法伐採によって森林が年々減少している現状を危惧し、バリ州政府は『2010年緑のバリ』プロジェクトを立ち上げ、当協会はこのプロジェクトに参画しています。

●バリ植林地情報

場所	インドネシア共和国バリ州バンリ県キンタマーニ群ペネロカン地区 (海拔 900~1000m)
面積	植林必要総面積:2,075 ヘクタール(628 万坪) そのうち第1フェーズとして 85 ヘクタールを実施
植林本数	1,000 本/ヘクタール
樹種	アンプ、センダンを中心とした郷土樹種
現地団体	Yayasan Bali Hijau Lestari (バリ森林保全協会) 代表:I Putu Gede Suwedia(元バリ州バドウン県森林局長)



●バリ州林業局長と協力合意



●バリ州林業計画局長と協力確認

●バリ州知事(2007年当時)およびバンリ県知事からの推薦レター



バンリ県知事



元バリ州知事

NPO法人アジア植林友好協会

代表理事 宮崎林司 殿

私は貴殿からの文書により、NPO法人アジア植林友好協会がインドネシア・バリ州における寄付植林事業のための投資スキームを作り、事業に取り組んでおられることを知り、大いなる喜びを覚えました。

これは大変に意義深い事業であると同時に、バリ州政府の主要な政策の一つである『緑のバリ2010』に向けた森林再生の推進に多大なる貢献ができるものと感じています。

アジア植林友好協会と現地パートナーによるこの事業にご賛同くださった日本の投資家および協力者の皆様を歓迎いたします。

バンリ県知事 イ ヌンガ アルナワ



現地パートナー:プトゥ氏(バリ森林保全協会代表)
宮崎代表と35年来の友人、元林業局長

皇太子時代の天皇と美智子皇后も訪れた
キンタマーニの神秘の山・バトゥール山

●受託条件

◆ 植林費用

- ・ ~1,000 本の場合 1 本 1,000 円
- ・ 1,000 本以上の場合 1 本 500 円
 - ※[苗木代、保育・管理費、労働者人件費含む]
 - ※[看板・ネームプレート製作、設置は別途料金]
 - ※[その他協力者様のご希望に沿って植林モデルのプランニングが可能]

◆ 請負面積単位

1 ヘクタール～ (植栽密度:1.000 本/1 ヘクタール)

◆ 植林樹種

アンプ、センダン、アメリカネムノキ、メリナ、マホガニーなど

◆ 支払条件

植林開始前に契約金額を全額支払

◆ 植林実施時期

毎年 11 月～翌年 2 月頃(雨期の時期によって変更あり)

◆ 完了報告

- ※植林完了報告書の発行
(現地実施団体の責任者による署名)
- ※感謝状の発行
- ※写真などの視覚確認媒体の提供

◆ お申込者のお名前での看板の設置

1,000 本以上の参加を頂きますと、
ご希望により現地に看板を立てさせていただきます。
(別途料金) 看板例





●バリ島植林プロジェクトの主要樹種



Eucalyptus Urophylla



Melia Azedarach



Gmelina Arborea



Swietenia mahogani



Samanea Saman



Ficus Benjamina

～森のない地球に人類の平和な未来はない～

「国連環境計画(UNEP)の70億本植樹キャンペーン」

あなたも1本・植樹に、ご参加を！

国連環境計画(UNEP)の世界植林キャンペーンには、世界中の市民、コミュニティー、ビジネス、産業界、市民団体そして政府組織が参加しています。現在まで約41億本が植林され、予約本数は61億本になっています。2009年末までに70億本を植林する計画が進められています。「世界平和の森づくり」プロジェクトはこのプログラムに参加しています。

UNEP10億本植樹キャンペーン 目標を引き上げ70億本の植樹を目指す

地球規模のユニークな植樹キャンペーン、UNEPの10億本植樹キャンペーンが目標を引き上げ、2009年末までに70億本の植樹を目指すことになった。

このキャンペーンは、2006年に、UNEPと世界アグロフォレストリー・センター(ICRAF)により、気候変動対策として、また水資源や生物多様性の喪失など様々な課題に対処するために開始されたもの。ノーベル平和賞受賞者でケニアのグリーンベルト運動創始者のワンガリ・マータイ氏や、モナコのアルバート2世らの

後援により、これまで、155カ国近い国々で植林が行われた。キャンペーン開始から僅か18ヶ月で、目標の

2倍、20億本の木が植えられたという。

この成果を受け、UNEPのシュタイナー事務局長は、5月13日、2009年末にコペンハーゲンで開催される気候変動枠組条約締約国会議までに、70億本の植樹を行うという目標を発表した。これは、世界中の人々が1人1本の木を植える計算になる。【UNEP】

※UNEP10億本植樹キャンペーンサイト <http://www.unep.org/billiontreecampaign/index.asp>

★地球市民としてあなたが参加すると名前が(貴社名・団体名)が
国連環境計画(UNEP)のホームページに掲載されます。

■NPOアジア植林友好協会(AGFN)を通じて参加していただきました植林本数は、すべてUNEPのキャンペーンに登録させていただきます。個別団体、企業での登録を希望される場合は、1000本以上で賜ります。

植林完了、登録後に氏名、御社名、貴団体名と植林本数を本キャンペーンの登録確認画面でご確認いただけます。

「世界平和の森づくり」参加者募集中！

ワンコイン500円で1本の植林から始めよう！

http://www.agfn.org/project_bali2.htm

I Love Earth, I Love Peace



NPO Asian Green Forest Network
特定非営利活動法人**アジア植林友好協会**

〒188-0011 東京都西東京市田無町3丁目5番4号
Tel: 042-451-6120 Fax: 042-465-7241
E-mail: info@agfn.org URL: <http://www.agfn.org>



● お申し込みの流れ

- ①お問い合わせ
- ②ご希望条件の確認(場所・本数・時期)、協議
- ③お見積提出
- ④ご契約
- ⑤ご入金後、現地手配(苗木等の準備が必要なため、9月末頃まで)
- ⑥植林の実行(11月下旬から3月上旬)
- ⑦植林完了報告の作成・提出
- ⑧UNEPの70億本植林キャンペーンに登録
- ⑨1年後ご希望に応じて植林地報告の作成・提出

本植林プロジェクト参加により期待される効果

- 1) 森林減少に悩むバリ島の熱帯雨林の再生・育成
- 2) 水源涵養林再生による、バリ島民の水がめと言われるバトゥール湖の水位回復
- 3) 植林により造成される森林の成長過程での、CO₂の吸収固定
(1本の木は成長過程で約1トンのCO₂を吸収すると言われています)
- 4) 現金収入機会の少ない地元民への就労機会の提供
- 5) 植林の国際協力により自然生態系の大切さの認識を深める機会を提供
- 6) クライアント企業の社員の環境認識の向上
- 7) 国連環境計画の70億本植林キャンペーンに登録できます
- 8) クライアント企業のイメージアップ(バリ島には年間180万人以上が訪れます)

森のない地球にわたしたち人類の未来はない！

森のある地球を子供達に！



お問い合わせ: 特定非営利活動法人(NPO 法人)アジア植林友好協会(AGFN)

〒188-0011 東京都西東京市田無町 3-5-4

TEL: 042-451-6120 FAX: 042-465-7241

E-mail: info@agfn.org URL: www.agfn.org